

2026年度

LEC 会計大学院

高度専門職研究科会計専門職専攻

入学試験要項・秋(10月)入学

LEC東京リーガルマインド大学院大学

CONTENTS

LEC会計大学院概要
本会計大学院の目的
本会計大学院の教育研究目標
アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）
カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）
ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）
募集人員およびコース
出願資格
入学試験日程
入学試験選考方法
オンライン入学試験受験方法
1 実施要件
2 事前確認
3 試験当日
入学試験共通事項
1 出願申請方法
2 証明書類提出方法
3 受験票
4 選考料
5 振込方法
6 出願時の注意事項
7 受験日当日
8 合格発表
9 入学手続
10 学費
11 その他
個別入学資格審査
留学生について
既修得単位等の認定申請ならびに在学期間の短縮
長期履修学生制度
障がいのある方の入学希望について
個人情報の取扱い

LEC会計大学院概要

名 称：LEC東京リーガルマインド大学院大学

【略称】LEC会計大学院

研究科専攻：高度専門職研究科 会計専門職専攻

会計コース（公認会計士モデル）、（会計論文特化モデル）

税法コース

取得学位：会計修士（専門職）

修業年限：標準修業年限 2年（最長在学年限 4年）

修了要件：コースごとに指定された必修科目を含む40単位以上の修得

※修士論文を作成する場合は研究指導科目を履修し、本学の学位論文審査に合格すること。

学生定員：入学定員 60名

秋入学募集数 30名 春入学募集数 30名

収容定員：120名

本会計大学院の目的

本会計大学院の目的は、経済のグローバル化・情報化に即して国の内外の会計基準や税務に精通し、かつ職業倫理観を兼ね備え、高度の思考力・判断力・実践力を有する、質の高い会計専門職業人を養成することにある。

本会計大学院の教育研究目標

本会計大学院は以下を目標として教育を行う。

- (1) Up to date な会計知識を修得させ、併せて税法への理解を深めさせる。
国の内外を問わず、正確な知識と豊富な知識は競争優位の源泉である。
- (2) 論理的に考え、論理的に言語をもって表現する能力を修得させる。
修士論文の指導は論理的思考と論理的表現の訓練の場を提供する。
- (3) 倫理一般並びに職業倫理に関する基礎知識を修得させる。
倫理的思考は強制できないが、倫理的思考を行うための基礎知識は、思考を豊かにする。
- (4) 経営に関する基礎的思考方を修得させる。
経営には体験的部分が大きいが、経営に関する要素と考え方の基本は経営の理解を助ける。
- (5) ITリテラシーを向上させる。
シミュレーション演習、表計算実習等を通してITリテラシーを向上させる。
- (6) 英語による思考様式の理解と表現力を向上させる。
語学の学習には、その言語特有の思考様式と表現方法の習得が最も重要である。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本会計大学院の理念・目的・教育目標を実現するために、次のような学生を積極的に受け入れます。

- ・会計専門職業人としての高度な実務専門能力を身につけようとする人

- ・会計分野でリーダーとして活躍することを意図する人
- ・分野を問わず柔軟な思考を持ち、創造的な発想のできる人

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

本会計大学院は、固有の使命・目的に即して定める教育目標を達成するため、以下の方針に基づいて教育課程を編成し、実施します。

Up to date な会計知識を修得させ、併せて税法への理解を深めさせると共に、論理的に考え、論理的に言語をもって表現する能力を修得させることを基本として、倫理一般並びに職業倫理に関する基礎知識と経営に関する基礎的な考え方を修得させ、IT リテラシーと英語による思考様式の理解と表現力を向上させる。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

本会計大学院は、固有の使命・目的に沿って学修し、以下に示すように教育目標に沿った能力を修得した学生に、「会計修士（専門職）」の学位を授与します。

- 1、最新の会計知識を習得し、税法への理解を有すること。
- 2、職業倫理について基礎知識を習得し、自身の倫理観を有すること。
- 3、経営に関する基礎的な考え方を理解していること。
- 4、以上を踏まえ、論理的思考能力並びに、言語による（口頭並びに文章による）論理的発表能力を有すること。

募集人員およびコース

（1）募集定員

2026 年秋（10 月）入学 30 名

（2）コース制

目標に合わせた 2 コース 3 モデルを設定しています。

コース	主な対象者
税法コース	税法研究を中心に幅広く学修したい方 税理士試験【税法に属する科目】の一部免除申請を希望する方
会計コース（会計論文特化モデル）	会計研究を中心に幅広く学修したい方 税理士試験【会計に属する科目】の一部免除申請を希望する方
会計コース（公認会計士モデル）	公認会計士など会計を軸として活躍する実務専門家を志望する方

※出願後のコース変更はできません。コースの詳細は本学パンフレットをご参照ください。

出願資格

以下のいずれかの条件を満たす者、または2026年9月30日までに条件を満たす見込みの者とします。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 日本において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本会計大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者

※(3)(4)(5)(6)(7)に該当する方は事前に出願資格を確認させていただきますので、受験を希望する入学試験日程の出願開始前に必ず、本会計大学院事務局入試課までお問い合わせ下さい。

※(9)に該当する方は個別審査を行います。詳細は個別入学資格審査(10頁)をご確認下さい。

※外国籍（日本国永住許可を取得していない者）の方は留学生について(11頁)をご確認下さい。

入学試験日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
2026年7月24日(金)～ 7月31日(金)必着	2026年8月22日(土)、 8月23日(日)※	2026年9月4日(金) 17:00～	2026年9月4日(金)～ 9月11日(金)必着

※試験日の2日程のうち本学が指定した日時で面接試験を実施します。試験日時の変更はできません。

入学試験選考方法

- (1) ①志願理由、研究計画（出願専用フォームの入力内容）

※会計コース公認会計士モデル志望者は研究計画不要

- ②以下の資格試験の合格者のうち証明できるものを提出した場合、加点対象とする。

- ・米国公認会計士試験合格
- ・米国公認管理会計士試験合格
- ・公認会計士短答式試験合格
- ・税理士試験の1科目以上合格
- ・日商簿記検定合格（2級以上）
- ・全経簿記能力検定上級合格
- ・ビジネス会計検定試験[®]合格（2級以上）

※合格証原本データを、出願専用フォームの「資格取得を証明するもの」に添付して下さい。添付のない場合「資格取得」に入力しても合格を確認できず認められません。

(2) 課題審査 ※全コース出願者対象

出題した課題問題について、指定した字数で回答文を Word で作成してください。提出された課題の内容は、面接試験で質疑します。

<スケジュール>

課題テーマ送信日 2026年8月7日(金) 17時 メール送信
回答文提出期限 2026年8月13日(木)中 必着 メール提出

<課題内容>

税法コース 税法に関する課題
会計コース (会計論文特化モデル) 会計 (財務分析) に関する課題
(公認会計士モデル) 会計 (財務分析) に関する課題※論文特化モデルと共通

※図書資料や雑誌記事、インターネット等調べ方の制限は設けません。文章作成にあたり、AI等のツールを利用することは可能ですが、AIの出力であっても、**自分自身が内容を精査し、論理的思考のもとで作成・編集し、最終的な内容に責任を負うことが必要です。剽窃(盗用)や、AI出力を確認せずにそのまま提出した場合は不正行為とみなし、入学後であっても合格を取り消します。**

※課題例は本学ホームページに掲載 <https://www.lec.ac.jp/admission/exam.html>

(3) 面接試験

各面接試験の指定日時に、Web会議ツール「Zoom」(以降 Zoom)を使用したオンラインで実施します。出願専用フォームの入力内容、課題回答文について伺います。

<試験スケジュール>

■ 面接試験	
午前の部	10:00以降の指定された時間
午後の部	13:00以降の指定された時間

※受験生別に面接試験日時を設定します。指定した面接試験開始時間前に Zoom にアクセスの上待機してください。

※試験日時は受験票に記載します。指定した日時は変更できません。

オンライン入学試験受験方法

1、実施要件

- ・受験場所は、本人の顔が認識できる照明があり、一人になることができる静かな部屋を用意してください。
- ・オンライン入試に Zoom を使用するにあたり、カメラ付き PC (パソコン) か、カメラやマイクのない PC は別に Web カメラ、マイクとスピーカー (PC 内蔵のマイク、スピーカーも可) を設置し、インターネット接続環境 (有線 LAN または無線 LAN) を整えてください。
- ・インターネット接続環境は、途中で切断する等トラブルのない環境を準備してください。特に、Zoom でカメラ機能を使用するとインターネットの切断や、画像がフリーズすることもあるため有線接続が望ましいです。

以上の要件を満たすことが難しい場合は、本学の教室内設置PCで受験することも可能です。その場合も受験方法はオンラインで実施します。

2、事前確認

- ・インターネット接続環境や、PCのカメラやマイクの音声を確認する、アクセス確認日を設定します。出願専用フォームに入力したメールアドレスにZoomの設定方法やミーティングID、パスワード等をお知らせしますので、事前にZoomをダウンロードしてアクセス状況を確認してください。オンライン事前確認日は設定時間内にいつでもアクセスができ、5分程度で確認完了します。特に初めてZoomを使用される方は、接続を試して試験当日に備えられることをお勧めします。
- ・Zoomの接続状況により自宅で受験することが難しいと判断した場合、大学内の受験に変更する旨をオンラインアクセス確認日中に本学入試課へメールで連絡してください。
- ・入学試験専用のミーティングID、パスワードは別途メールで連絡します。
- ・出願専用フォームに入力したメールアドレスは、入試課から受験生へ重要な連絡や、オンライン面接試験に使用することがあります。携帯電話専用のメールアドレスではなく、添付ファイルを見られるようなPC上で送受信できるメールアドレスか確認し、変更する場合は入試課へ早急に連絡してください。試験当日にメールアドレスは変更できません。
- ・ドメインの指定受信を設定している場合は 【◆】lec.ac.jp (【◆】は@に変更すること)からのメールを受信できるようにしてください。

出願締切日から入学試験前日までのスケジュール

受験票、 オンライン確認用ID送信日	課題審査	オンライン事前確認日	試験専用URL、ID、 パスワード通知日
2026年 8月 7日(金)	問題送信 2026年8月 7日(金)17:00 提出期限 2026年8月 13日(木)中	2026年 8月16日(日) 11時～17時	2026年 8月20日(木)

3、試験当日

- ・本人確認のため受験生と出願書類の顔写真を照会するため、カメラにフィルター等をかけてはいけません。試験を受ける際は顔を必ず出し、マスクや帽子着用等は認めません。本学内での会場受験者は、試験官の指示に従ってください。
- ・Zoomが切断される等のトラブルが起きた場合のために、電話を準備してください。
- ・Zoomが切断した場合はあわてず、すぐに接続し直してください。再接続できない場合は入試課へ至急連絡してください。
- ・指定した時間にZoomへ入室できなかった場合は、本学入試課へ至急電話してください。連絡のないまま入室がなく10分過ぎた場合は欠席として取り扱います。
- ・試験当日にZoomへ入室する際、カメラ画面の名称は受験番号を表示してください。
- ・海外から受験する場合、試験時間は日本時間とし在外国時間と間違えないよう気を付けてください。時間を間違えた場合は受験を認めません。

入学試験共通事項

1、出願申請方法

出願はGoogle Formsを使用した、出願専用フォームで行います。Googleアカウントでログインすることで、出願専用フォームの入力途中の下書き自動保存や、ブラウザを閉じて入力途中から再開可能など、入力データの消失を防ぐことができます。Googleアカウントのない方は事前にアカウント取得を推奨します。

出願専用フォームには、志願理由や研究計画の長文の入力項目がありますので、事前に下書き原稿

として別ファイル（Word、Excel、メモ帳等）で作成することをおすすめします。

出願専用フォーム URL <https://forms.gle/VssRksyS3cVPLmjG6>

※本学 HP 入学試験の学生募集ページからもアクセス可能です。

出願専用フォーム申請内容

入力項目	内容
1. 出願者基本情報	<ul style="list-style-type: none"> ・氏名、生年月日、年齢、現住所、緊急連絡先、出願資格※、学歴、職歴、資格取得情報 ・<u>メールアドレスは資料等添付データの送受信可能なものを記入すること。</u>
2. 志願理由	<p>4つの項目について全体で1,000字程度にまとめて入力すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① キャリア目標、キャリアプラン ② 本学で学びたい知識・スキル・力 ③ 興味のある科目とその理由 本学開設科目のうち本大学院で学びたい知識・スキルに関して興味のある科目を具体的に示し、どのような点について興味を持ったか述べること。 ④ 学習経歴、論文作成経験等 資格試験の学習経歴、長文（卒業論文や修士論文、リサーチ・ペーパー等）作成の経験、大学等の会計関連科目履修経歴について、簡潔に述べること。
3. 研究計画	<p><u>税法コース</u> 入学希望者 研究論文を作成するにあたり、研究テーマ、概要、テーマにした理由、研究方法について1500字～2000字程度にまとめること。</p> <p><u>会計コース（会計論文特化モデル）</u> 入学希望者 以下説明を読み、研究テーマ、研究計画本文についてまとめること。</p> <p>〈研究計画の説明〉 財務分析の修士論文指導では、特定の会社1社の長期時系列分析を行います。したがって、取り上げたい会社を具体的に研究テーマに示し、取り上げる理由・問題意識と想定される結論と財務分析の論理（収益性や安全性など）を1500字～2000字程度で説明してください。 いうまでもなく長期時系列分析は長期間の有価証券報告書の存在を前提とします（最新のものから過去15年間に渡って揃うことが望ましい）。 また、意味ある財務分析とするにはビジネス・業務の実態がイメージできることも重要です。これらの点を踏まえて取り上げる会社を決めてください。</p> <p>※会計コース（公認会計士モデル）入学希望者は提出不要。</p>
4. 顔写真データ	<ul style="list-style-type: none"> ・写真貼付欄には、縦4cm×横3cm、上半身・正面・脱帽で<u>3ヶ月以内にカラーで鮮明に顔が確認できる写真</u>の画像データ（JPG, PNG, GIF等）またはPDFデータを添付すること。
5. 大学、大学院の卒業証明書または卒業見込み証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・証明書のPDFデータを添付し、<u>原本を出願期限までに本学入試課へ送付</u>すること。 ・大学と大学院を卒業している場合は、<u>両方の卒業証明書の原本</u>を提出。 ・編入して大学を卒業した場合は、<u>編入前の大学</u>、短期大学、専門学校等の証明

	<p>書（卒業、退学等在籍していたことが確認できるもの）も提出。</p> <p>※証明書と現在の氏名が異なっている場合は、6、出願時の注意事項(9)（8頁）を参照のこと。</p>
6. 大学、大学院の成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・証明書のPDFデータを添付し、原本を出願期限までに本学入試課へ送付すること。 ・大学と大学院を卒業している場合は、<u>両方の成績証明書の原本</u>を提出。 ・編入して大学を卒業した場合は、<u>編入前</u>の大学、短期大学、専門学校等の証明書も必要です。 <p>※証明書と現在の氏名が異なっている場合は、6、出願時の注意事項(9)（8頁）を参照のこと。</p>
7. 取得資格を証明するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・入学試験選考方法(3頁)の指定資格試験合格者は、合格証データを添付すること。出願専用フォームに入力し、合格証データが添付されていない場合、資格取得は認めない。 ・入学試験選考方法(3頁)の指定資格試験以外を提出する場合も、合格通知書データを添付すること。 ・提出のないものは記入不要。
8. 選考料振込後の控えのコピー	<p>振込控えデータを添付すること。ネットバンキング等控えのない場合は、振込金額、日付、名前を確認できる画面データを添付すること。</p>

2、証明書類提出方法

5. 卒業証明書と6. 成績証明書は、必ず原本を本学入試課へ期限厳守のうえ郵送してください。コピーしたものや、出願期限を過ぎた場合は出願を受け付けません。

<郵送先>

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-2-15 Daiwa三崎町ビル7階
LEC会計大学院事務局 入試課

郵送の際、封筒の表面に朱書きで「出願書類在中」と記載し、簡易書留やレターパック等発送の記録が残る方法を使用し、出願期限必着（厳守）で提出してください。本学窓口で証明書類は受け付けません。

3、受験票

出願専用フォームに入力したメールアドレスへ、受験票通知日に受験票データを送信します。受験票データの、受験番号、氏名、面接試験の開始時間を確認の上、印刷して写真貼付欄に縦4cm×横3cm、上半身・正面・脱帽で3ヶ月以内にカラーで鮮明に顔が確認できる写真を貼る、または受験票に写真データを添付の上カラー印刷してください。オンライン入試を受験する際は必ず手元に用意してください。来校して受験する場合は、写真のある受験票を必ず持参してください。この受験票は、入学試験に合格した後、入学手続き書類として提出していただきますのでなくさないでください。

受験票通知日を過ぎてもメールが届かない場合は、入試課までご連絡ください。

※受験票データの送信日は 出願締切日から入学試験前日までのスケジュール（5頁）をご参照ください。

4、選考料

35,000円

5、振込方法

次の銀行口座にお振込みください。

振込先：三菱UFJ銀行 虎ノ門支店(支店コード：041) 普通 2861286
名義：(株)東京リーガルマインド
読み仮名：カトキョウリーガルマインド

※選考料の振込控えのPDFデータ（残高が記載されている場合はその部分を黒塗りすること。）を出願専用フォームに添付してください。ネットバンキング等控えのない場合は、振込金額、日付、名前が確認できる画面データを添付してください。振込控データのない場合、出願を受け付けできません。

6、出願時の注意事項

- (1) 出願専用フォームの入力内容に不実の記載があった場合、または入学試験や個別入学資格審査において不正な行為があった場合は、入学後であっても合格を取り消すことがあります。
※志願理由、研究計画を作成するにあたり AI 等のツールを利用することは可能ですが、AI の出力であっても、**自分自身が内容を精査し、論理的思考のもとで作成・編集し、最終的な内容に責任を負い、剽窃（盗用）や、AI 出力を確認せずにそのまま提出した場合は不正行為とみなします。**
- (2) 卒業証明書、成績証明書、資格試験合格証等証明書類の改ざんは不正行為です。
- (3) 提出書類の不足、不備のある場合は出願を受け付けませんので、洩れのないよう充分確認してください。本学入試課より確認等のため連絡することがありますので、その場合は指示に従ってください。
- (4) 一度振込まれた選考料は、いかなる理由があっても返金しません。
- (5) 振込手数料は各自ご負担願います。
- (6) 提出された書類は返却しません。また、不受理とした書類も返却しません。
- (7) 大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を授与された方および授与見込の方は、学位授与証明書または学位授与申請受理証明書、また、成績証明書を提出してください。
- (8) 海外の大学・大学院等の外国語表記の証明書は、別に日本語訳のデータを添付してください。
- (9) 証明書と現在の氏名が異なっている場合は、変更したことが確認できる住民票（旧姓、改名が記載されているもの）や戸籍抄本等の証明書を各項目欄にデータを添付し、卒業証明書、成績証明書原本と一緒に提出してください。
- (10) 長期履修学生制度を申請する場合は、**長期履修学生制度（12頁）**を参照し、出願専用フォームに必要事項、証明書類を添付してください。

7、受験日当日

- (1) 用意するもの
 - ・受験票（写真貼付）
 - ・PC、カメラ、マイク（パソコン内蔵のカメラ、マイク可）
（来校受験の場合は、大学設置のパソコンを使用します。）
 - ・電話（緊急連絡用）
- (2) 受験上の注意
自宅等で受験する場合
 - ① バーチャル背景を使用してはいけません。
 - ② 試験を受ける部屋は受験生本人以外の同席や入室を認めません。不正行為を疑われない場所で受験してください。
 - ③ 試験の様子の録音・録画、スクリーンショットの撮影や第三者への伝達及び配信を禁止します。（本学は入学試験選考資料として録画いたしますが、個人情報の取扱いにおいて厳重に管理し、録画データは入学試験選考にのみ使用します。）

- ④ 試験中の途中退出は認めません。指示なく Zoom 画面から出た場合は、不正行為とみなします。お手洗いは試験開始前にすませてください。
- ⑤ 面接試験は、PC内蔵のマイク、または外付けマイクを使用してください。
- ⑥ 受験生は上半身が画面に映るようにPCを設置し、面接試験に備えてください。出願時に使用した書類等を手元に置いておかまいません。

来校して受験する場合

- ① 来校の場合でもオンライン入試方式で受験します。
- ② 試験教室に受験生以外は入室できません。
- ③ 受験番号を確認の上着席し、受験票を机上番号側に置いてください。
- ④ 入学試験教室内ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- ⑤ 入学試験時間中（面接試験待機中を含む）は試験監督の許可なく途中退室は認めません。
- ⑥ 試験場周辺には駐輪場および駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。
- ⑦ 入学試験開始時間までに入室していない場合は、欠席として受験を認めません。ただし、公共交通機関の遅延や災害等やむを得ない事由によって遅れる場合は、必ず本学入試課まで連絡してください。
- ⑧ 面接試験は受験者数や順番によって長時間待機することがあります。指定した集合時間までに試験会場に入室してください。出願時に使用した書類等を手元に置いておかまいません。

8、合格発表

(1) 合格発表

合格者には、合格発表日に出願専用フォームに記載されたメールアドレス宛に、合格通知書および入学手続き書類一式データを送信します。合格発表の学内掲示は行いません。なお、不合格者へ通知は行いません。また電話、FAX、Eメール等による合否の照会、判定内容の問い合わせは対応いたしません。

(2) 補欠合格

補欠合格の対象者には、合格発表日の同日に補欠合格通知を出願専用フォームに入力したメールアドレス宛に送信します。

補欠合格から合格に繰り上げられた合格者には、追加合格通知日に合格通知書および入学手続き書類一式データを送信します。

追加合格通知日	2026年9月12日(土)15時
入学手続き期間	2026年9月12日(土)～9月17日(木)

9. 入学手続

合格者に送信する「入学手続要項」を確認の上、期限までに入学手続きを完了してください。入学手続きでは、誓約書(様式)、住民票、写真データ(学生証用)、初年度納付金、学籍簿等を提出していただきます。

※入学手続時の初年度納入額は「入学金」「教育充実費」「授業料(半期又は1年間分)」の合計です。

※入学手続き後に入学を辞退する場合は、指定期日までに「入学辞退届」を提出された場合に限り、「入学金」以外の「授業料」及び「教育充実費」を返金します(詳細は「入学手続要項」を参照してください)。期日を過ぎての申し出につきましては、入学金を含めた入学時納入金は理由の如何を問わず返金できません。

※初年度納付金方法に教育ローンをお考えの方は本学HP「学費」サイトをご確認ください。国の教育ローンや、本学提携金融機関の教育ローンをご案内いたします。

本学学費サイト <https://www.lec.ac.jp/admission/expense.html>

10、学費

	入学金	授業料※	教育充実費	合計
1年次	200,000円	1,150,000円 (後期575,000円、次年度前期575,000円)	200,000円	1,550,000円
2年次	—	1,150,000円 (後期575,000円、翌次年度前期575,000円)	200,000円	1,350,000円

※授業料の納入は、全納（一括納入）または分納（前後期分割納入）のどちらかを選択できます。授業料分納の場合、1年次納入金額の内訳は、次のとおりです。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を確認してください。

内訳： 2026 後期納入額 975,000円（入学金、後期授業料、教育充実費）
2027 前期納入額 575,000円（次年度前期授業料）

※授業で使用する教科書等の教材には別途費用がかかります。教科書はご自身で準備していただけます。

※在学中の学費については、人件費、物価の動向、本会計大学院の財務状況など諸般の事情および社会情勢を勘案し、改訂することがあります。

【入学金免除について】

入学金全額(200,000円)免除対象者

- ・LEC 東京リーガルマインド大学総合キャリア学部の卒業生
- ・本学大学院高度専門職研究科会計専門職専攻の修了生

※詳細は合格者に送付する「入学手続要項」に手続き方法を記載します。

11、その他

- (1) 本学は、構造改革特別区域法に基づき、株式会社東京リーガルマインドが設置主体となって、千代田区内に開設した株式会社立の大学院大学です。
- (2) 授業は時間割にあわせて、フルオンラインで行います。
- (3) 1科目から学べる科目等履修生制度・聴講生制度は正規学生の履修の妨げにならない範囲で、開設される授業科目から同一年度内に10単位を限度として履修することができます。詳細は「科目等履修生・聴講生募集要項」をご確認ください。
- (4) 日本学生支援機構の奨学金申請は入学後に受け付けます。希望者には手続き資料の発送等、改めてご案内いたします。

個別入学資格審査

出願資格（3頁）のうち、(9)に該当する方は、個別入学資格審査をうけ、大学を卒業したものと同等以上の学力があると認められた場合、本学の入学試験に出願することができます。

(1) 対象者

大学卒業資格を有していない者、**出願資格（3頁）**のうち(9)に該当する者

(2) 申請日程

個別入学資格審査申請期間	結果通知
2026年7月21日（火）～7月23日（木）必着	メール通知

(3) 審査内容

個別資格審査専用フォーム 志望理由、研究計画の内容について

(4) 申請方法

個別資格審査出願専用フォームから申請してください。入力内容は、出願申請方法（5頁～）と同内容です。

※個別資格審査に審査料はかかりません。

※最終学歴の卒業証明書、成績証明書は、原本を申請期限必着となるように提出してください。

※個別入学資格審査中に入学試験選考料の振り込みはしないでください。

個別資格審査専用フォーム URL <https://forms.gle/XGUY1id1p8GGLuZL8>

※本学 HP 入学試験の学生募集ページからもアクセス可能です。

(5) 証明書類提出方法

出願専用フォーム申請内容 **5. 卒業証明書**と**6. 成績証明書**は、**必ず原本を本学入試課へ、個別入学資格審査申請期間内に必着となるよう郵送**してください。コピーしたものは受け付けません。

※最終学歴から5年以上経過して保管期間を過ぎ、成績証明書がない場合（高等学校等）は、「**保存期間経過証明書**」等成績証明のないことの通知書を添付してください。

※申請期限を過ぎて個別資格審査専用フォームの申請、証明書類が届いても受け付けません。

<郵送先>

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-2-15 Daiwa 三崎町ビル7階
LEC会計大学院事務局 入試課

封筒の表面に「個別入学資格審査申請書類在中」と朱書きし、簡易書留やレターパック等発送の記録が残る方法で、申請期限（期限厳守）までに提出してください。本学窓口では申請書類を受け付けません。

(6) 個別入学資格審査の結果を受けて

個別資格審査の結果、認められた方が正式に出願する場合は、出願期間内に選考料を振込み、振込控えを専用提出フォームに添付して提出してください。選考料振込方法の詳細は **選考料、振込方法（8頁）**を参照してください。

選考料の振込がない場合、出願を認めません。

留学生について

本学に入学を希望する外国籍で在留資格が「留学」の方は、**必ず事前連絡期限までに**本学入試課へご連絡ください。連絡先は、入試要項の最終ページに記載しています。

(1) 入学試験日程、選考方法及び選考内容

【日程】※事前連絡期限以降は、入学試験のスケジュールと同日程です。

事前連絡期限 2026年7月1日（水）

【選考方法】

入学試験選考方法（3頁）と同様の入学試験を受験します。

(2) 出願資格

①出願資格（3頁）のうち、(3)、(4)、(5)、(6)、(9)のいずれかに該当する者

②出願時において日本に在住し、「出入国管理及び難民認定法」により「留学」の在留資格を有している者

(3) 在留資格確認書類

事前連絡期限までに必ず入試課へ連絡してください。所定書式について説明します。

- 1 パスポートの身分証明欄のコピー及び現在取得しているビザの有効期限欄のコピー
- 2 外国人登録証明書の両面をコピーしたもの
- 3 日本語能力を証する証明書
- 4 最終学歴に関する卒業証明書の原本および成績証明書の原本
※外国語表記のものは、各証明書の日本語の訳文と、その訳文が公的機関に証明されていることがわかるものを提出してください。
- 5 そのほか、出願専用フォーム（5頁）から出願を申請してください。

注：外国語で記載された書類は、日本語の訳文を添付してください。申請内容、証明書に不備、不明な点がある場合は、追加の資料を提出していただく場合があります。

(4) 証明書類の提出方法

事前連絡の上、指定した書類を**発送の記録が残る方法（郵便局の簡易書留やレターパック等）で郵送**してください。送付先は**証明書類提出方法（7頁）**を参照してください。
※封筒（指定なし）の表面に朱書きで「出願書類在中」と記載してください。

既修得単位等の認定申請ならびに在学期間の短縮

本大学院または他大学院において修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む）を、本学入学後の単位として振り替える制度があります。学内審査の結果に基づき、修了要件単位の2分の1を超えない範囲で単位振替を行います。認定単位を含めた上で修了要件を満たした場合には、在学期間の短縮が可能です。

長期履修学生制度

標準修業年限2年間のうち、以下申請資格に該当する事情により出席できない曜日がある等、履修が困難な場合において、標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し課程を修了する制度です。ご自身の状況により履修期間を決め、その期間で無理なく履修できるように年間履修上限単位を制限しています。また、ご自身の状況が改善された場合、修了年月の1年前の履修登録期間に短縮を申請することができます。

この制度の利用を希望する方は、以下の内容をよく確認の上、出願専用フォームに入力、証明書等添付してください。面接試験で申請の理由や状況を確認させていただきます。

- 申請資格 (1)在職者（臨時雇用を含む。）であって、著しく学習時間の制約を受ける者
(2)家事、育児、介護等に従事している者であって、著しく学習時間の制約を受ける者
(3)その他、研究科において長期履修学生制度を利用する相当の理由があると認める者

履修申請期間 修了年限2年以上の半期（2.5年）～最長在籍期間（4年）の間で申請

- 申請書類 (1)長期履修学生制度利用申請書（本会計大学院所定のもの）
(2)在職証明書（在職者の場合）
(3)その他、本学において必要と判断した書類

申請期限 出願期間内に、出願専用フォームに入力し、証明書類を添付してください。
※長期履修学生制度の利用申請は、出願時以外は受付できません。

学費 2年間の正規授業料分 115万円(1年間)×2年=230万円を長期履修年間によって
分割します。教育充実費 20万円は在籍期間の年度毎に納入が必要です。

例) 長期履修期間 4年の場合

授業料 230万円÷4年間=57.5万円(1年間の納入金額)

前後期の分割の場合は、半期 28.75万円を納入

教育充実費 年度毎 20万円

※教育充実費は長期履修期間半年適用の場合も納入額は同じです

履修上限単位 履修期間により履修上限単位の制限があります。

許可された期間を短縮する場合

修了を希望する1年前の履修登録期限までに申請

※短縮申請は1回限りです。履修期間の延長申請は認められません。

障がいのある方の入学希望について

障がいのある方で、受験の方法や入学後の学習方法の配慮および措置を必要とされる方は、ご相談に応じますので事務局まで事前にご連絡ください。

個人情報の取扱い

LEC 東京リーガルマインド大学院大学(以下「本学」といいます)は、本学学生等の利用者のプライバシー・個人情報(以下、「個人情報」といいます。)の保護を重要な課題と考え、ネットワーク社会における責務を果たしてまいります。

本学は、個人情報の取得にあたっては、適法かつ公正な手段によって行い、不正な方法によって取得はいたしません。

個人情報の取得方法は、ご本人から申込書等の書面にて取得する場合の他、WEB サイトの画面や口頭等の方法にて取得いたします。なお、本学へのお客様の個人情報の提供は任意です。但し、ご提供いただけない場合には、適切なサービスが提供できない場合がありますので予めご了承ください。

その他、個人情報の取り扱いに関しましては、本学のプライバシーポリシーをご確認ください。

プライバシーポリシー <https://www.lec.ac.jp/privacy.html>

LEC 会計大学院
学長 反町雄彦

連絡先

〒101-0061 千代田区神田三崎町 2-2-15 Daiwa 三崎町ビル

LEC 会計大学院事務局 電話 : 03-3222-5151

れっく LEC 会計大学院

<連絡先>

LEC 会計大学院事務局 入試課

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町 2-2-15

Daiwa 三崎町ビル 7F

TEL 03-3222-5184
(平日 10:00~19:00)

FAX 03-3222-5188

E-mail accounting@lec.ac.jp

H P <https://www.lec.ac.jp/>



発行日 2026年6月8日

2026年9月30日期限

YV2606001